

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	スペイン語
科目基礎情報					
科目番号	0074		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位II: 2	
開設学科	物質工学科(2016年度以前入学生)		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	前期:1 後期:1	
教科書/教材	No r ma C.Sumomo著 スペイン語基本単語 2 0 0 0 (語研)				
担当教員	眞家 一				
到達目標					
1. スペイン語の文を声に出して言えるようにする 2. スペイン語初級文法を習得する					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	スペイン語の初級文法が十分理解できる。	スペイン語の初級文法がだいぶ理解できる。	スペイン語の初級文法がほとんど理解できない。		
評価項目2	スペイン語で自分の意思・希望が十分伝わる	スペイン語で自分の意思・希望がだいぶ伝わる	スペイン語で自分の意思・希望がほとんど通じない		
評価項目3	スペイン語についての理解がかなり深まった。	スペイン語についての理解が少し深まった。	スペイン語についての理解がまったく深まらなかった。		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (E)(ト)					
教育方法等					
概要	学習者の口頭発表能力養成に重点を置いた初級スペイン語の講義				
授業の進め方・方法	スペイン語の初級文法と初級会話を声に出しながら学習し、身に付ける				
注意点	授業中、元気に声を出してスペイン語の文を反復できる学生の受講を希望します				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	あいさつ	スペイン語のあいさつを身に付ける	
		2週	発音	スペイン語のアクセント及び発音	
		3週	冠詞と複数形	身近な表現を用い、冠詞と名詞の複数形について学ぶ	
		4週	名詞の性と形容詞	身近な表現を用い、名詞の性と形容詞について学ぶ	
		5週	助動詞と不定詞 (1)	身近な表現の中で助動詞と不定詞の使い方に慣れる	
		6週	復習	第1週から第5週までの内容の復習	
		7週	中間試験		
		8週	助動詞と不定詞 (2)	「～したい」「～できる」という表現	
	2ndQ	9週	数字	大きな数の表し方	
		10週	動詞estarの使い方	estarの使い方と活用に慣れる	
		11週	動詞serの使い方	serの使い方と活用に慣れる	
		12週	規則動詞 (1)	規則動詞の使い方と活用に慣れる	
		13週	間接目的語	間接目的語に慣れる	
		14週	復習	第8週から第13週までの内容の復習	
		15週	期末試験		
		16週	試験の見直し、スペイン語圏の文化	試験の見直しとスペイン語圏の文化についての講義	
後期	3rdQ	1週	規則動詞 (2)	規則動詞を含む文を自在に言えるようにする	
		2週	規則動詞 (3)	規則動詞を含む文を自在に言えるようにする	
		3週	規則動詞 (4)	規則動詞を含む文を自在に言えるようにする	
		4週	過去形 (1)	規則動詞の過去形を含む文を自在に言えるようにする	
		5週	過去形 (2)	規則動詞の過去形を含む文を自在に言えるようにする	
		6週	復習	第1週から第5週までの内容の復習	
		7週	中間試験		
		8週	動詞quererの使い方 (1)	quererを用いた表現を学ぶ	
	4thQ	9週	動詞quererの使い方 (2)	quererを用い、比較的長い文を組み立てる	
		10週	動詞tenerの使い方 (1)	持ち物や年齢についての表現	
		11週	動詞tenerの使い方 (2)	tenerを用いた慣用表現	
		12週	動詞darの使い方 (1)	やりもらいの表現	
		13週	動詞darの使い方 (2)	動詞darと目的語の関係	
		14週	復習	第8週から第13週までの復習	
		15週	期末試験		
		16週	試験の見直し、スペイン語圏の文化	試験の見直しとスペイン語圏の文化についての講義	
評価割合					
		試験	課題	合計	
総合評価割合		80	20	100	

基礎的能力	80	20	100
專門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0